

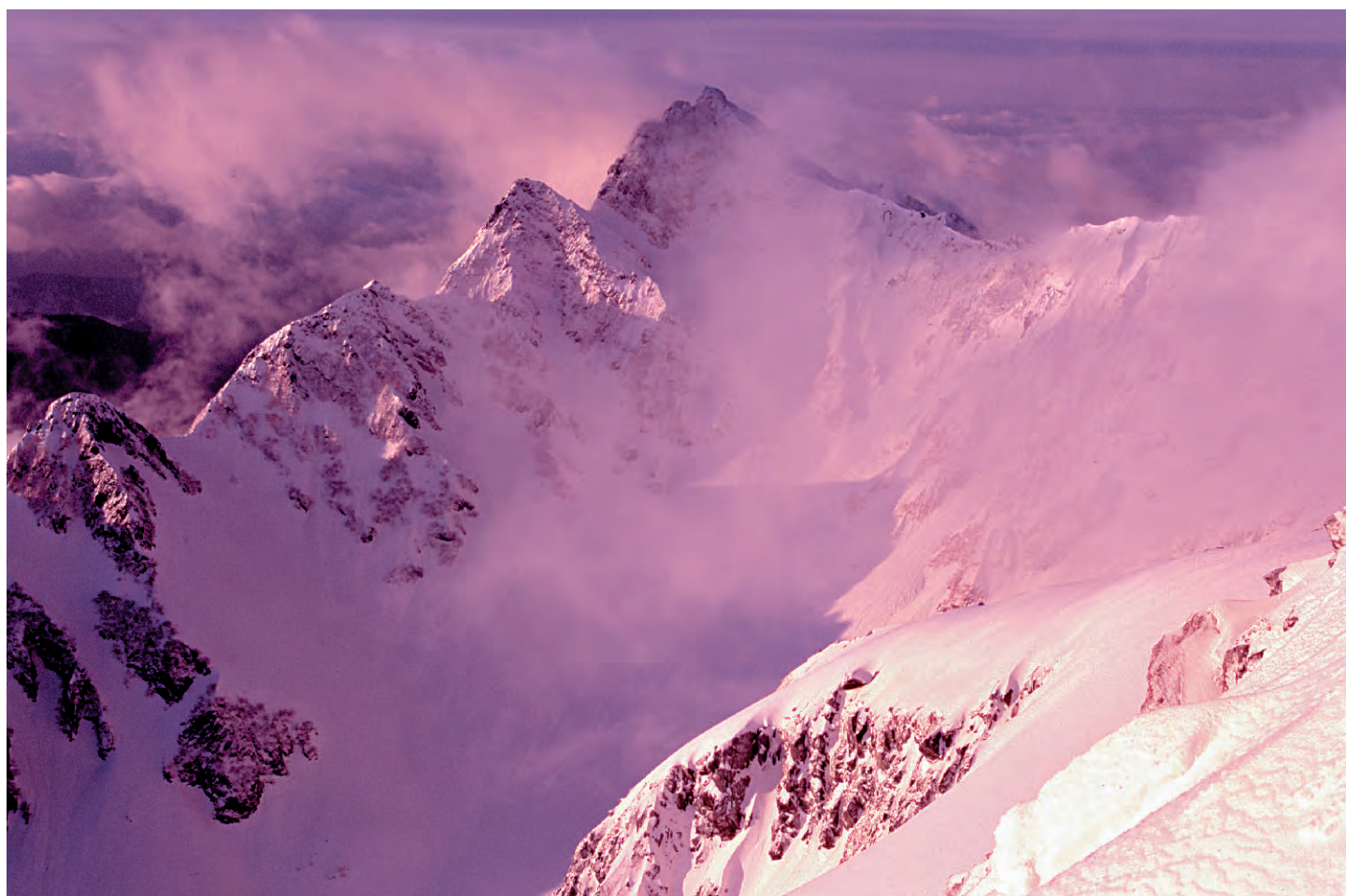
五十鈴の風

平成27年1月発行
発行：市立伊勢総合病院

安心していただける医療を

初春

- 年頭のあいさつ・・・院長 藤本 昌雄
- 新任医師の紹介・・・よろしくお願ひします
- 健康メモ・・・肺がん検診について
- 院内各科紹介・・・内科
- 院内トピックス・・・ピロリ菌専門外来を開始しました
- 院内部署シリーズ・・・物流センター
- 看護部シリーズ・・・4西病棟
- 栄養管理課だより・・・栄養士おすすめメニュー「揚げ豆腐ときのこのみぞれ煮」



「朝陽に映える(北アルプス)」 仁木 康雄 (内科) 撮影

事務局だより

皆様から『五十鈴の風』の表紙を飾る写真を募集しています。広報図書委員会事務局(総務課 中村)までお願いします。

市立伊勢総合病院理念

***** 人間性豊かな市民病院 *****
～市民の健康増進、生活の質の向上を目指して～
～愛情と誇りを持てる病院を目指して～

迎春

年頭のあいさつ

病院事業管理者 院長 藤本 昌雄



初春のお慶びを申し上げます。本年も皆様が「お元気でご多幸にお過ごしになられますよう」心からお祈り申し上げます。

さて、昨年11月には新病院の設計会社と契約を取り交わすことができました。今年は皆様の期待と職員の夢を乗せて設計に取り組んで参りますが、皆様がゆったりと過ごせる「癒し、憩い、くつろぎ」の空間を創造し、人間性豊かな医療・ケアを提供するに相応しい病院にしてゆきたいと考えています。しかし、現在の建設費の高騰、入札不調という難題が待ち構えています。何とか好転することを願っていますが、最も大切なことは当院の価値を更に高め「市民にとってなくてはならない病院」と認められるように、職員全員が一体となり最大の努力を積み重ねることと考えています。何卒、ご理解、ご支援を宜しくお願い申し上げます。

昨年には日本病院機能評価機構の審査を受けました。職員一同が力をあわせ取り組みましたが、特に良質で安全・安心なチーム医療・ケア、そのプロセスとアウトカム、更にそれを支える組織体制などが審査対象となりました。前回、前々回よりも良好な評価を得ることができましたことは職員全員の努力、進化の賜物と思っています。この評価を契機に皆様のますますの「生活の質(QOL)向上」を目指し「市民のために進化を続ける市民病院」更に「市民の幸せとともに全職員の幸福を追求する市民病院」を実現するために着実に歩んで参ります。

当院のメインテーマとしました「生活習慣病対策」は一步一步確実にすすんでいます。生活習慣病対策は生活習慣による疾病予防、重症化防止そして心筋梗塞、脳卒中、骨折などの急性期医療、更に発症後の回復期リハビリテーション、緩和ケア、地域包括ケアシステムへの参画など広範多岐にわたるものです。市行政と一体となり、地域医療連携を基軸に地域ぐるみで推進してゆく要となり、「皆様のニーズにしっかり対応できる」そのような病院づくりに全力で取り組んで参ります。

新病院建設、医師などの人材確保、組織力の強化そして経営改善など多くの課題をかかえていますが、一步一步進めてまいりますので、本年も宜しくご協力、ご支援をお願い申し上げます。

皆様のますますのご活躍、ご多幸をご祈念申し上げます。

新任医師の紹介

ウエノ テツヒロ
上野 哲弘 (研修医)

出身地：伊勢市鹿海町 出身大学：三重大学 前任地：三重大学病院

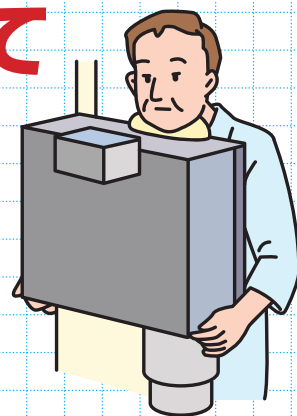
特技/趣味：音楽、車

好きな言葉：仁

一言：医学の道を改めて志した時から、地元伊勢での就職を考えておりました。市民の皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張ります。

よろしく
お願いします





日本における死亡原因の第一位は悪性新生物（がん）で、がん死亡で最も多いのが肺がんです。肺がんの危険因子には喫煙、閉塞性肺疾患、アスベスト（石綿）曝露などがあり、特にリスクが高いのが喫煙です。喫煙者が肺がんになる危険性は非喫煙者の約4倍です。また本人が喫煙していなくても周囲の喫煙（配偶者や同僚など）による受動喫煙でも肺がんの危険性は1.3倍になります。つまり、肺がんの予防としては本人および周囲での禁煙が重要です。

小さいがんを見つけて治療すれば治癒が目指せます。そのために早期発見、早期治療が重要です。胸部X線写真による検診で発見できる肺がんの大きさは2~3cm以上といわれており、見つかった時点でリンパ節転移や遠隔転移をしていることも少なくありません。CT検診による肺がんの発見率は胸部X線写真の約10倍で、早期がんの割合が高く治療成績も良好です。米国からはCT検診による肺がん死亡率の低下効果も報告されています。

放射線による被ばくを気にされる方もありますが、近年はより少ない放射線で短時間に広範囲のCTが撮影できます。そして、肺がん検診のCTでは通常の胸部CTのさらに約10分の1の放射線で検査が可能です。当院の健診センターでもCTによる肺がん検診を受け付けていますので、ご希望の方はご相談ください。もしも肺がんが見つかった場合、当院では健診センターと連携して体への負担が少ない胸腔鏡下手術や、メスを使わない定位的放射線治療などの治療へとスムーズな移行が可能となっています。

（放射線科 副部長 二見 友幸）

院内各科紹介

内科



現在、内科では常勤医師として藤本院長をはじめ、畑、池田、仁木、鈴木、榎村の各医師に、平成26年春からは上杉、本多医師の両名が新たに加わり、若手医師就任で元気をもらっています。スタッフはそれぞれに専門領域（例えば呼吸器・肝臓・消化器・血液など）を持っていますが、決して専門バカにはならず一般内科にも精通するように心がけており、カンファレンスなどで相談し合い、日々の診療に当たっています。また必要に応じて循環器内科、神経内科とも綿密に連携しています。

当院は三重県に8病院ある日本内科学会認定教育病院のひとつとして内科医の教育育成、学会発表などを行い、また三重大学病院との共同で初期臨床研修医を指導しています。26年度は5名の初期臨床研修医を迎え、さらに27年度には4名が新たに1年目としてやってきます。研修医は、救急診療、入院受け持ち患者さんの診療と病院内を駆けずり回っており、御迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、彼らは皆大変熱心であり、よく勉強しています。また必ず上級指導医がついておりますので御心配ありませんが、教育・指導のために患者さん方の御理解を頂ければと願っています。

今後ともより質の高い医療を引き続いて提供できるよう、また平成30年予定の新病院開院に向けて弛まぬ研鑽、人材育成に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

（内科 副院長 池田 健）

ピロリ菌専門外来を開始しました



ピロリ菌感染は、免疫力の乏しい2～3歳前後の乳幼児期で親の口移しや井戸水等にて起こり、免疫力のある成人での感染は1～2%と考えられています。井戸水の減少、口移しが回避される現在では60歳で50%、40歳で30%、20歳では10%の方がピロリ菌陽性者と思われれます。

ピロリ菌陽性者が胃がんになる確率は陰性者に比べ6倍と高く、ピロリ菌の除菌をすることで胃がんの発症率が1/2～1/3倍に抑えられる事が判明しています。

保険診療では、まず胃カメラを行い胃がんとピロリ菌感染粘膜の有無を調べ、陽性ならピロリ菌検査を行った後除菌薬を7日間朝夕服用します。全てで約7,000円（3割負担）程度の費用です。検診等自費にて胃カメラやピロリ菌検査を行い陽性と判明している場合には、他の検査や除菌薬は保険適応されます。

胃カメラを好まない方は、胃がん検診を採血だけで行い、ピロリ菌と胃の萎縮を表すペプシノゲン値により胃がんリスクを判定しようとする自費診療の胃がんリスク検診（ABC検診、約4,000円）をお勧めします。

除菌は一次除菌薬として制酸剤1種類と抗生物質2種類を朝夕7日間服用し、1～2か月後、除菌成功の有無を確認する必要があります。一次除菌で不成功の場合には二次除菌薬として異なる抗生物質を7日間服用しますと、95%が除菌されます。なお、除菌後でも年平均の胃がん発症率は0.4%であり、毎年か隔年の胃カメラで内視鏡切除できる早期胃がん発見に努める必要があります。

平成26年11月時点でピロリ菌学会認定のピロリ菌感染症認定医は全国で1,400名、三重県では17名で、今回の試験にて認定医の仲間入りができ、11月よりピロリ菌専門外来を毎週水曜日午後にかけて頂いております。

慢性胃炎、ピロリ菌感染、胃がん、胃の症状等のご相談にお気軽に受診されますようお願いしております。

●電話予約：平日 午後3:30～4:30 TEL 0596-23-5111(代表) 外科外来まで
(外科・消化器外科 医師 山崎 芳生)

院内部署シリーズ



物流センター

物流センターは、市立伊勢総合病院内で使用されている診療用材料・検査用薬品・文具や生活用品などといった消耗品等の、各診察室、病棟への配送を主な業務にしています。

病院業務を支える裏方として、各部署のスタッフの皆様の要望に迅速に応えることができるよう日々努力していきたいと思っております。

物流センター（株式会社 ソラスト）

看護部シリーズ

4西病棟



4西病棟は内科・神経内科の病棟です。ほとんどの入院患者さんは、高齢者の方や機能障害のある方です。また、糖尿病専門病棟として専門スタッフが生活習慣病予防を中心とし、外来患者さんにも糖尿病腎指導やフットケア等の活動を行っています。忙しい病棟ですが、看護師は笑顔で患者さんに寄り添う看護を提供できるように頑張っています。

(4西病棟 看護師長 西岡 ゆきみ)

栄養管理課だより 栄養士おすすめメニュー

揚げ豆腐ときのこのみぞれ煮



【免疫力をアップする食事で風邪予防】

免疫力をアップする効果が期待できる栄養素は、β-グルカン、ビタミンA、ビタミンCです。これらが手軽にとれる食材には、緑黄色野菜、果物、いも、きのこなどがあります。また、免疫物質はたんぱく質でできているので、肉や魚、卵、大豆製品を一緒にとると良いでしょう。

今回は、豆腐ときのこを使った免疫力アップの1品をご紹介します。



<1人分の栄養価> 277kcal たんぱく質 13.0g 食塩 2.0g

材 料(2人分)

- 木綿豆腐…………… 300g
- 薄力粉…………… 大さじ2
- 揚げ油…………… 適量
- 生椎茸…………… 2枚(40g)
- ぶなしめじ…………… 1/3パック(30g)
- 人参…………… 50g
- 大根(すりおろす)… 100g
- だし汁…………… 200cc
- しょうゆ…………… 大さじ1・1/2
- みりん…………… 大さじ1
- 酒…………… 大さじ1
- 青ねぎ…………… 5g
- 生姜(すりおろす)… 5g

作り方(レシピ)

- ① 豆腐は12等分し、水気を切り、小麦粉をまぶす。
- ② 生椎茸は石づきを取り、5mm厚さに切る。ぶなしめじは、根元を切り落としてほぐす。
- ③ 人参は薄い短冊切りにする。
- ④ フライパンに揚げ油を少なめに入れて180度に熱し、①の豆腐をきつね色に揚げる。
- ⑤ 鍋にAを煮立てて③の人参、②のきのこの順に加えてふたをして1~2分煮、④の揚げ豆腐を加えてさらに2~3分煮る。
- ⑥ ⑤に大根おろしを加えてさっと煮て器に盛り、刻んだ青ねぎとおろし生姜を添える。

市立伊勢総合病院全科診療表 (平成27年1月1日現在)

※=休診

診療科	月	火	水	木	金	診療科	月	火	水	木	金														
内科	1診	※	池田	藤本	呼吸器 畑	藤本	皮膚科	1診	再診 西井正美	再診 西井正美	※	新患・再診 西井正美	新患・再診 西井正美												
	2診	※	※	江見	鈴木	呼吸器 畑		2診	新患 中	新患 中	新患・再診 中	※	再診 中												
	新患	3診	受付11時まで 畑	第1・3・5 江見 第2・4 仁木	池田	受付11時まで 徳田敦	消化器新患 鈴木	泌尿器科					堀内	今村	西井正彦	堀内	今村								
		4診	谷村	※	新患・再来 浦城	第1・3・5 上杉 第2・4 本多	松田	産婦人科	午前	診察開始 10時から					はるみ	はるみ	はるみ	はるみ	はるみ						
	6診	消化器 藤本	榎村	※	※	池田	午後		(手術)	思春期外来 (予約のみ)	はるみ	※	(手術)	※	女性外来 (午後・予約のみ)	※	※	はるみ 金子	※	※					
	特殊外来	※	食事療法(診察) 藤本	第1水曜日 白木	消化器 仁木	第3金曜日 ベース メーカー外来	江見	漢方外来 (午後・予約のみ)	※	※	※	※	※	小児科	午前	※	※	※	※	※	一般アレルギー 徳田玲				
	循環器科		※	食事療法 (栄養指導)	※	午前・予約のみ 向井	江見	小児科	午前	※	※	※	※	耳鼻咽喉科	石永	※	※	※	※	※	※				
神経内科	新患	1診	(紹介のみ)					伊藤浩	※	松尾	※	松本	眼科	1診	中世古幸	受付10時まで 中世古幸	中世古幸	中世古幸	中世古幸	中世古幸					
	再来	1診	(予約のみ)					伊藤浩	松本	松尾	伊藤浩	松本	2診	中世古直	受付10時まで 中世古直	中世古直	中世古直	中世古直	中世古直						
	再来	2診	(予約のみ)					松本	宮村	宮村	松本	宮村	精神科	※	狩山	※	※	※	※						
外科	消化器 外科	1診	伊藤史	山崎	伊藤史	野田	担当医	歯科 口腔 外科	初診	谷口	堀部	木下	堀部	谷口	形成外科	診察開始 10時から					大西	※	第1・3・5 井上 小池	※	第1・3・5 小池
		2診	武井	乳腺外来2次健診 (電話予約のみ) 金子	第1・3・5 岡本 第2・4 武井	岡本	※		再診	木下	木下	谷口	木下	木下		脳神経外科	※	※	※	※	畑崎				
		午後	※	※	※	乳腺外来 13時～15時予約のみ 担当医	由井		再診	堀部	谷口	堀部	谷口	堀部		健診 センター	1診	稲守	江見史	泉	江見史	西井三	健診(土)		
整形外科	1診	紹介新患 原	新患 紹介新患 吉田	新患 紹介新患 萩	新患・再診 紹介新患 鈴木	新患 紹介新患 里中	放射線科 (放射線治療) ライオンック室	治療新患・再診 笹岡	※	※	※	※	※	麻酔科 (院内予約のみ)	麻酔外来 倉田・木下	※	麻酔外来 倉田・木下	※	※	緩和ケア外来 (午前のみ)	松原	※	松原	※	※
	2診	再診 里中	再診 萩	再診 紹介新患 原	※	再診 吉田		緩和ケア外来 (午前のみ)	松原	※	松原	※	※		緩和ケア外来 (午前のみ)	松原	※	松原	※		※				
	3診	初診・再診 (10時から) 吉田	再診・紹介新患 リウマチ・手の外科 原	再診 (10時から) 里中	※	再診 (10時から) 萩			緩和ケア外来 (午前のみ)	松原	※	松原	※		※										

★脳神経外科は金曜日の11時～17時以外は医師不在です。
★耳鼻咽喉科は月曜日の午前中以外、日曜日の午前中以外、土曜日の午前中以外、祭日の午前中以外、年末年始(12/29～1/3)は医師不在です。
★小児科は金曜日の午前中以外、土曜日の午前中以外、日曜日の午前中以外、祭日の午前中以外、年末年始(12/29～1/3)は医師不在です。
★形成外科は火曜日と午後から医師不在です。

バス時刻表 (平成26年10月1日現在) のりば 病院前(玄関前)

行先	時刻	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	備考
松尾観音経由 大倉うぐいす台			37	12	12									
山商口経由 大倉うぐいす台						8	8	8	8	8	8			
山商口経由 伊勢市駅前												58	58	
宇治山田・伊勢市駅前 伊勢赤十字病院	49													●日祝日と8月13日～ 15日は伊勢市駅前止め
いせトピア経由 有滝			36		36		36							
伊勢学園前経由 有滝				38		38		38	38	38				緑字は平日のみ
伊勢市駅前 道方						16	51							× 学校休校日連休
イオン伊勢店		19	9	17	19	17	19	17	19	17	19	17	13	
イオン経由 五十鈴川駅前		47	47	47										
サンアリーナ 夫婦岩東口				58				43						
群名丸岡 御座港													59	

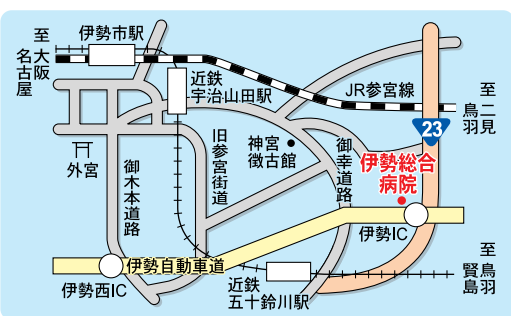
のりば 病院西口

行先	時刻	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	備考	
徴古館前 宇治山田駅前 伊勢市駅前 外宮前			23	23	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	▲18	緑字は平日のみ (学休日のぞく) 赤字は土・日・祝日・ 学休日 ▲ = 宇治山田駅前 行き	
宇治山田駅前 伊勢市駅前			52	53	53	49	49	49	49	49	49	49	49	49	▲48		
宇治山田駅前 伊勢市駅前			31	22	36		32	32		32	32	32	32	32		青字は日・祝日のみ	
宇治山田・伊勢市駅前 伊勢赤十字病院			31	22	32		32									伊勢赤十字病院行は 日・祝日連休	
五十鈴川駅前 内宮前			12	14	14	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	× 学校休校日連休 学休日 = 三重県立 高校の春・夏・冬 休みの平日	
磯部バスセンター 御座港			44	44	47	52	52	52	52	52	52	52	52	52	0	0	0
磯部バスセンター 宿浦					33	33		23	23	23		23	23	23	23	23	紫字は志摩病院経由

おかげバス 鹿海・朝熊 ルート		時刻	8	9	11	12	14	15	16
A回り	いせトピア		12	52					
B回り	五十鈴川駅前▶朝熊町▶西鹿海▶いせトピア		35	12	57	42	19		

おかげバス デマンド 小木・田尻 ルート		時刻	7	9	10	12	13	14	17
五十鈴川駅前			57		46		36		17
いせトピア▶汐合▶JR二見浦駅前▶松下広場			23		6		54		36

〈完全予約制〉 おかげバスデマンド 小木・田尻 ルート		時刻	9	10	11	12	14
予約専用電話 0596-36-1102			22	42		17	
五十鈴川駅前			05		55		50



- ### 交通アクセス
- 近鉄宇治山田駅から
▶車で約10分
 - JR・近鉄伊勢市駅から
▶車で約10分
 - 近鉄五十鈴川駅から
▶徒歩約10分
 - 伊勢ICから ▶車で約3分

外来ご案内

- 診察受付時間 午前8時30分～午前11時30分
- 面会時間 午前7時～午後9時
- 休診日 土・日曜日・祝日
年末年始(12/29～1/3)

市立伊勢総合病院

〒516-0014 伊勢市楠部町3038
TEL 0596-23-5111 FAX 0596-27-2315
http://hospital.city.ise.mie.jp